

研究活動報告

第83回人口問題審議会総会

第83回人口問題審議会総会は、平成11年6月22日(火)午前10時00分より12時15分まで、中央合同庁舎5号館共用第9会議室において開催された。最初に、社団法人生活福祉研究機構によって行われた「少子化への対応に対する諸外国の状況調査」について報告があった。九州大学の伊奈川秀和教授からは、フランスとイギリスの状況について、上智大学の網野武博教授からは、ドイツとオランダの状況について、慶応大学の津谷典子教授からは、デンマークとスウェーデンの状況について報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。

次いで、人口問題審議会として報告書「少子化に関連する諸外国の取組みについて(案)」の説明があり、報告書案をめぐって質疑応答が行われ、提出された意見を踏まえ、修正の上、報告書を公表することになった。

最後に、厚生省大臣官房統計情報部人口動態統計課長から平成10年人口動態統計の概要について、説明があった。(金子武治記)

日本人口学会第51回大会

日本人口学会(河野稔会長)の第51回大会は、1999年6月5～6日、北海道東海大学札幌キャンパスにおいて開催された。本大会は、北海道東海大学国際文化学部の原俊彦教授を運営委員長とする大会運営委員会の尽力により、両日とも多数の参加者があり、活発な討議が繰り広げられ、盛会のうちに2日間の日程を終えた。

会長講演、シンポジウム、共通論題(A, B)、テ-マセッション(1, 2)、自由論題の報告題目および報告者は次の通りである。

会長講演 人口変動とホメオスタシス 出生率回復の条件 河野稔果(麗澤大学)

シンポジウム 「世界人口60億 カイロ会議の夢と現実」

<組織者> 阿藤 誠(国立社会保障・人口問題研究所)

<座長> 早瀬保子(日本貿易振興会アジア経済研究所)

[報告]

S 1 リプロダクティブ・ライツが人口抑制か 佐藤龍三郎(国立社会保障・人口問題研究所)

S 2 女性のエンパワーメントが経済開発か 西川由比子(尚絅女学院短期大学)

S 3 国際人口移動 人権が国家主権か 大塚友美(日本大学)

S 4 NGOの役割 政府活動の補完かパートナーか 池上清子(国際家族計画連盟)

<討論者> 河野稔果(麗澤大学)

村松 稔(日本家族計画連盟)

共通論題A 「人口減少社会のフロンティア 北海道の特性と可能性」